

業界最大級！25万ページ120万題の充実した問題データ

小学

学校の復習レベルから、中学入試対策まで対応。
国語・算数・英語は、学校の教科書に合わせて学習できます。

対応科目	国語、算数、理科、社会、英語
------	----------------

中学

基礎レベルから学校の定期テスト対策、高校入試対策まで対応。
全科目、学校の教科書に合わせて学習できます。

対応科目	英語、数学、理科、社会、国語
------	----------------

高校

学校の教科書レベルの問題演習から、大学入試対策と幅広く対応。
全科目、大学入学共通テストに向けて学習できます。

対応科目	英語、数学（ⅠA・ⅡB・Ⅲ）、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物 地学基礎、地学、歴史総合、日本史、世界史、地理総合、地理、公共、政治・経済、倫理 現代社会、古文、漢文、情報
------	---

基礎分野には
映像コンテンツ付き！

トレーニング学習の必要性和効果について

～保護者の皆様へ～

学校や塾で先生からいろいろなことを教わって、その場では理解しているつもりでいたのに、いざ試験になると…。多くの子供たちがぶつかるこの悩みとは、いったい何が原因なのでしょう。勉強したのに試験だと解けない、この理由はスポーツと比べてみればすぐ分かります。例えば野球の練習で、バットの振り方や球の投げ方をコーチから教わっても、本人がバットを振ったり、球を投げたりする練習を繰り返さなければ、うまくなりようがありません。勉強だって、先生に教わっただけでは本物の実力は身に付き

ません。大切なのはその後の反復（トレーニング）学習です。そこでeトレの出番です。eトレは短時間で効率良く、何枚ものプリントを解き続けられる、トレーニング学習に特化した学習システムです。現在、全国の塾や学校で、小学生から高校生までの生徒がeトレを使ってトレーニング学習に取り組んでいます。このeトレのトレーニング学習を活用して、本物の学力を身に付けさせられるよう、ぜひご家庭でも子どもたちを応援してあげてほしいと思います。



「分かったつもり」を
「できる！」に変える

とにかく
続けやすい、
だから伸びる

スモール
ステップで
サクサク進む



eトレの教育システムが評価されました

アンケートモニター提供元:ゼネラルリサーチ
調査方法:インターネット調査
調査期間:2020年11月19日～20日、2021年11月9日～10日
調査概要:教育システム10社を対象にしたサイト比較イメージ調査
調査対象:全国の20代～50代の男女(塾講師も含む教育関係者対象)
[2020年度]1007名 [2021年度]1006名

eトレで、どんどん解ける!だから点数が上がる!

「自分で考える力」をしっかり育てながら、効率的に学力の大幅アップを実現します。

point 1

あなたにぴったりの問題が必ず見つかる

豊富な問題から一人ひとりの学力に合わせて、自由に学べます。
テストや入試に向けた学習、苦手な教科の補強など、あらゆる学習をサポートします。



続く!

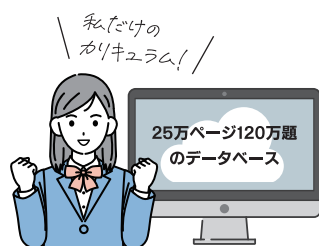
身に付く!



point 2

無理なくたくさん解ける工夫がいっぱい

eトレ演習の流れ



START

①解説

ラーニング

1回
10分

①解説

充実の解説があるから、理解しやすい!

- 学習のポイントを読んで理解できるから、自力で学習を進められる
- 高校生向けには映像コンテンツ付き、イメージしやすく勉強を強力にサポート



②練習問題

どんどん解けて、メキメキ習得!

勉強が苦手でも
続けやすい!

- 1ページ10分程度で解けるボリュームだからテンポ良く解ける
- 理解度や目的に合わせた繰り返し学習で、しっかり学力が定着

③確認テスト

単元の理解度がしっかり分かる!

- ラーニング・ステップで学んだ内容の理解度をチェック、つまづきを見逃さない

②練習問題

ステップ①

ステップ②

ステップ③

③確認テスト

チェック

次の单元へ

congratulations!

不合格

リトライ①

リトライ②

リトライ③

リチェック

類題でやり直し

解き直し用の類題

解き直せるから、
しっかり身に付く!

- 不合格でも、類題で間違えたところを確認できるから、「分からない」まま進まない

point 3

先生と二人三脚で
日々前進!

1

学習する問題を決めよう



目標に合わせて勉強する科目や問題を決めます。

2

プリントを印刷



最初のプリントを選択。一人ひとりに解説・問題プリントが印刷されます。

3

さあ、学習開始!



解説プリントを参考に、問題を解いていきます。1枚にかかる時間は10分程度、集中してどんどん進みます。

4

ドキドキの判定へ



解いたプリントを先生に提出。先生が得点を入力すると、いよいよドキドキの判定画面です。

5

「You win合格!」

さあ、次の問題へ



合格ラインがクリアできれば次のプリントへ。不合格なら、やり直しプリントで再チャレンジ。(上記参照)